

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」仮申請関係様式

市区町村名

10383南牧村

●令和7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度に おける取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標 （アウトカム）	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	目 標 値 の 本 年 度 の	実 績 値 の 本 年 度 の	アウトカムの達成度に関する評価・分析 （事業における成果、課題、改善点等）
②学校と地域 の課題	05 その他	令和6年度より小中学校が統合し、義務教育学校となったが、現在全校児童生徒数は22名、7年度は18名の予定である。今後も減少が見込まれるため、地域との連携協働事業が重要であり、本村だからこそできる特色ある学びの確立を目指している。	地域のヒト・モノ・コトを活かした本村だからこそできる「NANMOKU学」の9年間一貫した体験重視の地域学習に取り組む。また、地域住民が学校に集い、交流できる地域の活性化につながるサツマイモ栽培を通した「収穫祭（地域学校協働活動）」を実施する。	NANMOKU学に関わる全体計画を作成したが、具体的な取組内容がわかるものはない。本村だからこそできる特色ある学びが伝わる内容となるように修正していく。収穫祭では、保護者と学校運営協議会委員のみの参加であった。	NANMOKU学に取り組み、ふるさと南牧を愛する児童生徒を育成する。また地域の活性化につながる「収穫祭」の実現により、地域とともにある学校・学校とともにある地域づくりを目指す。	収穫祭に様々な年代、立場の地域住民が参加し、児童生徒との交流を楽しむ。	20	人	40		